

2022 教育改革全国キャンペーン

秋田県教職員組合 教育研究集会

☆秋田のこれからの教育・学校を語り合おう☆

【期日】 2022年11月5日（土）

【会場】 秋田テルサ
〒010-1413 秋田市御所野地藏田 3-1-1

参加無料
です



【開催方式】 対面参加と Web 参加併用

【日程】

受付 9:30~	全体会/講演会 【多目的ホール】 10:00~12:00	昼食 休憩	分科会 【視聴覚室 他】 13:00~15:30
-------------	------------------------------------	----------	--------------------------------

【講演会】 講師 ロザリン・ヨンさん

秋田大学大学院医学系研究科
公衆衛生学講座 助教



【演題】 若者の「不登校」「引きこもり」「自傷」「自殺」を考える
ーひきこもり支援隊「ふらっと」のとりくみー

【講師プロフィール】

日本精神衛生学会 令和3年度土居健郎記念賞 受賞
チャンピオン・オブ・チェンジ日本大賞 2021 が選ぶ 25 人の女性リーダーに選出
マレーシアプテラ大学環境科学微生物学卒業
香港大学公衆衛生学講座公衆衛生学修士修了
東京大学大学院医学系研究科精神保健学博士修了
2013年 大仙市でひきこもり若者自立支援任意団体光希屋(家)「ふらっと」立ち上げ
2015年 特定非営利活動法人光希屋(家)設立 理事長就任
2016年 秋田大学大学院医学系研究科公衆衛生学講座助教就任
2017年 大仙市子供・若者総合支援センター「ふらっと」相談員就任
2019年 NPO法人KHJ全国ひきこもり家族会連合会居場所づくり検討委員会委員就任
これまで、ひきこもりに関する多数の論文集を作成し、国内・国際学会で発表

【分科会】

1. インクルーシブ教育
2. 人権教育
3. カリキュラムづくりと評価
4. メディアリテラシー教育と文化活動
5. 民主的な学校づくりと教育条件整備の運動
6. 幼児期の教育・保育との連携・接続



主催：秋田県教職員組合

【問い合わせ】

担当：大河（電話 018-824-5211）

分科会一覧

分科会番号・分科会名		内容等
1	第1分科会 インクルーシブ教育	分ける？ 分けない？ 本当のインクルーシブ教育とは！ リポーター 大湯小学校 佐々木 高広さん 共同研究者 加賀谷 和宏さん
2	第2分科会 人権教育	メディアの中のジェンダー平等 どうなっている？ 本当に必要？ その校則、家庭学習 リポーター ニツ井小学校 小林 久美子さん
3	第3分科会 カリキュラムづくりと評価	子どもの「やる気」を引き出すカリキュラム 「総合的な学習の時間」のこれから
4	第4分科会 メディアリテラシー教育と文化活動	ICTの活用と課題 ～子どもの生活に及ぼす影響～ 話題提供 神代中学校 菊地 伸さん
5	第5分科会 民主的な学校づくりと教育条件整備の運動	明日からできる「学校の働き方改革」 実践を持ち寄ってそれぞれの立場から考えてみましょう
6	第6分科会 幼児期の教育・保育との連携・接続	幼児期の「遊び浸り」を学校の「学び浸り」に！ 幼保での育ちから考えるスタートカリキュラムとは 小学入学までに育てたい「10の姿」から考える入学期 リポーター 秋教組副委員長 大河 悟さん



【連絡】

- 参加料は無料です！
- Web参加の方は、後日参加 URL を送信しますので、参加申込書にメールアドレスを記入して下さい。

【参加申し込みについて】 申し込み締め切り 10月24日（月）

○ お申し込みは下記のいずれかの方法にてお願いします。

① 電話 0182-32-3927（秋教組：担当 大山）

② 右記の QR コードから

※ QR コードを読み込み → 申込フォームに入力

③ FAX 送信 下記参加申込書に記入しそのまま送信してください。 FAX0800-800-9596



【参加申込書】 ※できるだけ1日日程での参加をお願いします。

☆11/5 秋教組教育研究集会に 対面で参加します。 () } どちらかに
自宅から Web で参加します。 () } ○印記入

(参加 URL 送信用個人メールアドレス記入: _____)

所属(分会名)	参加者名	参加確認 ○印記入	希望分科会番号
		1 講演会・分科会とも参加 () 2 講演会のみ参加 () 3 分科会のみ参加 ()	